

## 1. 東日本大震災から2年 続く行方不明者搜索



合同搜索出動式



震災発生同時刻に行われた黙禱(釜石海上保安部)



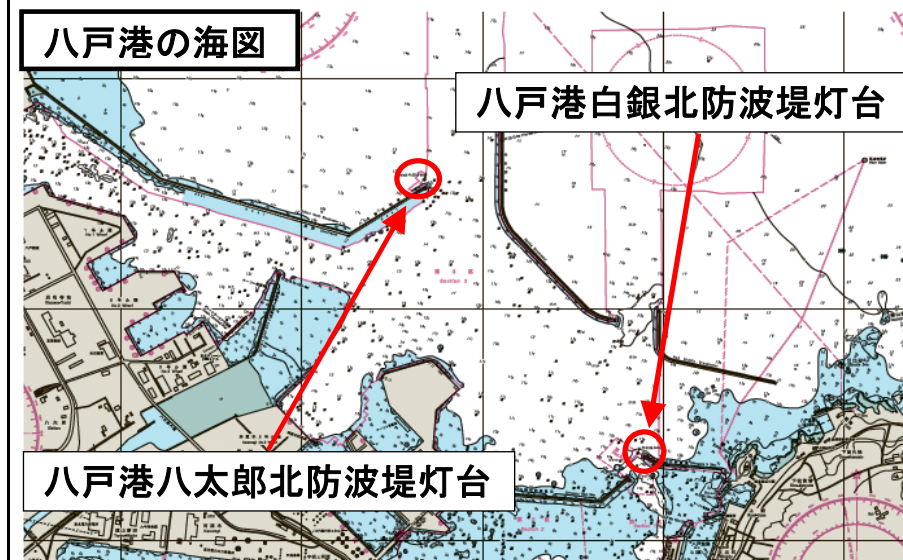
海岸線搜索(宮城海上保安部)



潜水搜索(宮城海上保安部)

東日本大震災から2年が経過する3月11日、第二管区海上保安本部では行方不明者の集中搜索を他機関と合同で実施しました。集中搜索では、潜水土による潜水搜索をはじめ、巡視船艇、航空機による海面、海岸線の搜索を実施する等、地元警察や消防等と協力し、幅広い範囲の搜索を行いました。海上保安庁では引き続き行方不明者の搜索を続けていきます。

## 2. 八戸港に希望の灯り再点灯



八戸港の海図

八戸港白銀北防波堤灯台

八戸港八太郎北防波堤灯台



復旧した八戸港八太郎北防波堤灯台

東日本大震災の影響で使用できなくなっていた青森県八戸港八太郎北防波堤灯台が、3月11日に復旧し再点灯しました。この灯台は八戸港の中央港口に位置しており、付近を航行する貨物船やフェリーなどに港の位置を知らせる重要な役割を担っています。八戸海上保安部では未だ復旧していない八戸港白銀北防波堤灯台の再点灯を目指し、今後も復旧作業を進めていきます。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>  
 海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3  
 03-3591-6361(代表)  
 (編集・企画)海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

### ~自己救命策 3つの基本~



### 3. 石垣航空基地が新しくなって運用開始



新しくなった石垣航空基地



新設された機体洗浄装置

3月7日、新石垣空港の開港に伴い、隣接する石垣航空基地も新空港に移転し業務を開始しました。

旧基地と比較すると、敷地面積は約1.6倍に広がりました。一番の特徴として、全国14ヶ所ある航空基地の中で初めて機体洗浄装置が設置されました。また、60キロリットルの航空燃料を保管可能な地下タンクも設置され、即応体制が充実しました。さらに、非常用発電機やソーラーパネルが備えられています。

### 4. 海上保安大学校、海上保安学校で卒業式・修了式



国土交通大臣による祝辞  
(海上保安大学校)



卒業生による校歌斉唱  
(海上保安大学校)



卒業生による答辞  
(海上保安学校)



国土交通副大臣による祝辞  
(海上保安学校)

3月23日、海上保安大学校（広島県呉市）において、太田国土交通大臣出席のもと卒業式及び修了式が、翌24日には、海上保安学校（京都府舞鶴市）において、梶山国土交通副大臣出席のもと卒業式が挙行されました。

大学校本科卒業生は専攻科へと進み、大学校特修科修了生は初級幹部として、また学校卒業生は新任海上保安官として全国の巡視船艇や海上保安部署等に配属されます。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3

03-3591-6361(代表)

(編集・企画)海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は118番

